

山武都市広域行政組合 平成12年度歳入歳出決算

歳入 総額 42億6,386万2千円	
分担金及び負担金	29億6,705万2千円(68.59%)
使用料及び手数料	6億7,193万1千円(15.76%)
国県支出金	6,049万5千円(1.42%)
財産収入・寄附金	195万4千円(0.04%)
繰入金	1,251万4千円(0.29%)
繰越収金	1億2,694万7千円(2.98%)
繰上収金	2億0,966万9千円(4.92%)
繰下収金	2億1,330万0千円(5.00%)
歳出 総額 41億1,652万7千円	
議会費・総務費	4億5,053万2千円(10.95%)
民生費	3億1,591万9千円(7.68%)
保健衛生費	4億6,767万6千円(11.36%)
清掃防費	5億8,758万0千円(14.27%)
教育費	19億9,375万5千円(48.43%)
公債費	3,553万6千円(0.86%)
雑費	2億6,552万9千円(6.45%)

組合の財産

土地	43,837m ²	環境アクアプラント・東消防署・斎場
建物	15,786m ²	振興センター・老人ホーム・旧伝染病 舎・斎場・環境アクアプラント・消防 署・医療福祉センター
基金	730,780千円	清掃基金・消防基金
車輛	58台	バキューム車・消防車・梯子車・車 椅子用リフト車等

山武都市9市町村で共同処理している事務(消防業務・養護老人ホーム及びデイサービスセンター・し尿処理施設・夜間急病診療所・斎場等の運営、救急医療事業、電子計算機による情報処理、介護認定審査会業務等)の決算についてお知らせします。

一般会計の決算状況は歳入総額42億6,386万2千円、歳出総額41億1,652万7千円、差引き652万7千円で、差引きでは1億4,733万5千円となり、翌年度に繰り越しました。

収支額の前年度比較では、歳入7.1%の増、歳出6.8%の増となっています。

この主な要因として、山武都市医療福祉センター(夜間急病診療所・休日救急歯科診療所及び介護認定審査室)の建設を行ったためです。

地域安全ニユース

《全国地域安全運動》

10月11日(木)から10月20日(土)まで、各町村で犯罪防止の街頭キャンペーンや、防犯パトロールなどを行います。

スローガン 『みんなで作ろう安心の街』

☆住宅を対象とした侵入窃盗、ひったくり、自転車・オートバイなど身近な犯罪の防止

☆少年の非行防止

☆犯罪などにあいにくい環境の整備

☆活動を推進します。

また、10月1日には、記念切手「みんなで作ろう安心の街」が発行されます。

《安心安全街づくり大会で警察犬の演習を行います。》

全国各地安全運動期間中に芝山町で実施される「安心安全街づくり大会」に、警察犬がやってきました。

当日は、警察犬の訓練など自由に見学できます。

とき 10月11日(木) 午前11時ころから

場所 芝山町福祉センター「やすらぎの里」

《自転車・オートバイ盗》

平成13年1月から6月の成東署管内における発生件数

○自転車盗難……65件(前年同期は89件)

○オートバイ盗難……30件(前年同期は32件)

自転車ドロボウの状況は、「そこに置いてあったから勝手に利用して、後は捨てる」「面白半分、乗り回して、後は捨てる」というケースが圧倒的に多く、場所は駐輪場となっています。

近年、自転車を盗むという犯罪に対する罪の意識が薄れている中、被害に遭わないために鍵やチェーン錠の見直しや、万一のときのための防犯登録など、犯人に対して盗もうとする気持ちを抑える防犯対策が必要です。

《環境犯罪の防止》

産業廃棄物(ゴミ)の不法投棄などの環境に関する犯罪は、皆さんの町の身近なところで発生しています。

成東警察署では、自治体や地域の皆様と連携し、パトロールや監視活動を強化しています。「空き地に大量のゴミを持ちこんでいる」「ダンブがゴミを運んでいる。」など、少しでも「変だな」と思ったら、役場や警察に連絡ください。

また、地主の方は、車が入らないように土地に柵をするなど、ゴミを捨てられないように対策をお願いします。

連絡先

役場住民課環境衛生係 82-8815

成東警察署生活安全課 0475-821011

